

# 第52回日本油化学会進歩賞を受賞

## 「散乱技術を用いた界面活性剤分子集合体の分子集合体の溶液構造解析」に高い評価

ライオンは、「散乱技術を用いた界面活性剤分子集合体の溶液構造解析」の研究実績が認められ、公益社団法人日本油化学会より、第52回日本油化学会進歩賞を受賞した。

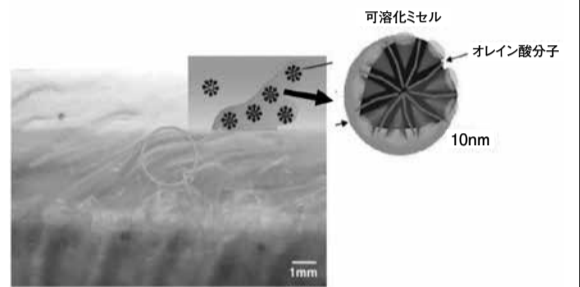
主な研究成果は、「超濃縮衣料用液体洗剤に用いられる植物由来界面活性剤」の3つとして

「超濃縮衣料用液体洗剤に用いられる植物由来界面活性剤」(脂肪酸メチルエステル型)、「超濃縮衣料用液体洗剤に用いられる植物由来界面活性剤」(エステル型)、「超濃縮衣料用液体洗剤に用いられる植物由来界面活性剤」(オレフィン系)が汚れ成分(オレ



4月23日の日本油化学会総会報告と油大氏、同日開催された表彰式にて、東京理科大学の河合武司教授(右)とライオン代表取締役の山口恵市氏(左)が授賞状を授け合っている。

### ●MEEによる自発的可溶化のイメージ



内側、親水基を外側(水溶液)に向けてることにより、熱力学的に安定な状態の分子集合体として存在する。その形状は、例えば球状に集合したミセル、あるいは二分子膜がさらに球状に丸まった閉鎖小胞(ベシクル)など様々で、この

可溶化という現象は、MEEが持つエステル構造と末端メチル基が、オレフィン酸と相互作用することによって由来している特異な洗浄機構であることを突き止めた。

一般に界面活性剤は、溶液中において疎水基を内側、親水基を外側(水溶液)に向けてることにより、熱力学的に安定な状態の分子集合体として存在する。その形状は、例えば球状に集合したミセル、あるいは二分子膜がさらに球状に丸まった閉鎖小胞(ベシクル)など様々で、この

マンダムは8月1日、グループ内業務の委託先として国内子会社「マンダムウィル」を設立し、少子高齢化にともなう人口減少の業務委託を受ける。なお、2019年3月期業績に与える影響は軽微としている。

### マンダム

#### グループ内業務を請け負う子会社設立、再雇用拡大へ

マンダムウィル概要/代表||三戸武史/所在地||〒540-0015 大阪市中央区十二軒町5-12/設立||8月1日/従業員数||3名/資本金||1000万円(マンダム900万円、エムビーエス100万円)/▽決算日||3月31日(非連結決算)



株式会社ファヴールマルシェ 代表取締役

### 山口 恵市 氏

## The Voice

「ニッチ」、つまり万人で満足している消費者の中に、自分でも気づいていない潜在的なニーズを秘めている人は多い。そうした潜在層を顕在化させていくことで、ニッチなニーズを捉え、商品を企画

することが欠かせない。大手企業のような資材やネームバリューがなくても、ニッチなブランドを消費者に認知してもらうにはECの力が重要となる。しかし、ニッチブランド「ECやSNSの発

を展開する上では、リアル店舗との融合も必要不可欠で、ECとリアルの連携システムを整えることが、売上を最大化することにもつながるといえる。

山口氏は今年6月、「ニッチブランド革命 デジタルマーケティング時代のヒットの法則」という書籍を出版した。同書籍はビジネスの専門書のような難しい本ではなく、誰が読んでも理解しやすい内容になっている。「ECやSNSの発

### ECサイトを活用し

#### ニッチなブランドを創出

2014年に設立されたファヴールマルシェは、ECサイトを活用し、ブランドの立ち上げや商品企画などを行っている。設立からの3年間で生み出したブランドは10件以上、商品は累計50点以上のぼる。

同社のブランド創出におけるコンセプトは「万人受けする商品

ニッチな商品で成功を収めるには、やはりECという市場を活用

ニッチな商品で成功を収めるには、やはりECという市場を活用

(禁無断転載) ©R  
本紙の全部または一部を無断で複製(コピー)することは、堅く禁じられています。本紙からの複製を希望される場合は、出版者著作権管理機構(JCOPY) (03-3513-6969)まで必ずご連絡下さい。

mandom Will  
マンダムウィル